

事業所名

音楽療育ふぁそら

支援プログラム

作成日

7 年

3 月

3 日

法人（事業所）理念		「まずは、やってみよう！」たくさんの体験から生まれる「出来た！」という「喜び」から芽生える次へのチャレンジ精神を育み「大きな自信へ」とつなげます。										
支援方針		・音楽を通して心身の発達や社会性の向上・生活の質の向上につなげる支援を行う ・お子様の個性を「ありのまま」に受け入れ、「お子様の強み」を見出し最大限に引き伸ばす療育を行う ・お子様の将来のために、自ら考え判断し、自らの意思で行動できるよう、「待つ・見守る・見届ける」の療育を行う										
営業時間		10	時	00	分から	18	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり（要件あり）	
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・リズムに合わせて身体を動かす活動（リトミック）を通じて、身体の協調性と運動スキルを養う。 ・楽器演奏を介して細かな手の動き（微細運動）や全身運動（粗大運動）を促し、運動感覚の発達を支援する。										
	運動・感覚	・リラックス効果のある音楽を聴かせることで、ストレス管理や安定した心理を維持できるよう支援する。 ・音楽を聴く・奏でることで、心の安定や感情のコントロールを行えるよう支援する。										
	認知・行動	・音楽活動を通じて、集中力や記憶力の向上を図る。 ・音楽演奏を通して、問題解決スキルを養う。 ・リトミックを用いて、音楽による指示の理解・模倣する力、聴覚・視覚からの情報処理能力を高める支援を行う。										
	言語 コミュニケーション	・歌の歌詞を通じて新しい語彙を学び、言語理解力と表現力を向上させる。 ・音楽のリズムを用いて、発声・発語を促す支援をする。										
	人間関係 社会性	・音楽を介した共有体験を通じて、社会性や他者との関わり方を学ぶ。 ・発表会などのイベントを通じて、公共の場でのマナーや礼儀作法を学び、社会スキルの向上を目指す。										
家族支援		・定期的なモニタリングの実施・保護者との定期的な面談　・保護者会の開催 ・療育参観を通して療育での様子を見て頂き情報の共有化を図る ・音楽会等を実施し、保護者同士の交流を図る							移行支援		・園や学校生活で必要なスキルの習得・将来の自立に向けた基本的生活スキルの向上・就労、進学を見据えた支援	
地域支援・地域連携		・地域のイベントに参加・音楽会で地域のお子様との交流・学校や福祉施設との情報共有と連携							職員の質の向上		・外部研修への参加・情報交換会への参加・事業所内での研修	
主な行事等		・親子療育・音楽会・クリスマス音楽会										